

必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (40,000円) 上記は2026年1月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得・更新の方): パスポート新規申請代 (5年用 11,000円 / 10年用 16,000円) / 自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には2026年9月30日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2週間以上の有効期限が望ましい)
- ◆お一人部屋追加料金: 45,000円 (ホテルは基本2名一室です)
- ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集企画旅行契約)によります。この旅行は2026年1月10日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金 ②交通費: 旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金 ③宿泊費: 旅程表に明示したホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)の基本宿泊料および税、サービス料(基本2名一室) ④食事代: 旅程表に明示 ⑤見学施設の入場料 ⑥ガイド料・同行費用 ⑦講師謝礼・同行費用

■旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
②渡航手続諸費用: パスポート申請代 ③超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
④個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
⑤航空会社が課す 成田空港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃(40,000円)2026年1月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。⑥お一人部屋料金: 45,000円

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201
saisu.fits@gmail.com 担当: 西須(さいす)/山田/川村/小島

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
(休業日: 土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

- ①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
- ②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。正式パンフレットができましたら、手続き書類と一緒に送ります。
- ③弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**(旅行代金内金) をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
- ④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 中村梧郎さんと行くラオス 世界遺産ジャール平原と山岳民族の村を訪ねる旅 ★

2026年3月30日(月)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 () 歳	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券(パスポート)【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 —)			
連絡先	【tel】 () — — 【fax】 () — — 【携帯】 — — 【e-mail】			



フォトジャーナリスト・中村梧郎さんと行く旅

世界遺産ジャール平原と山岳民族の村を訪ねる旅

旅行期間 **2026年 3月30日(月)～4月6日(月) 8日間**

旅行代金 **395,000円**

※燃油別途4万円

最少催行

8名様

定員

15名様

申込締切 **2月27日(金)**

※締切日以降も航空便やホテルに空席があればご参加いただけます。ただし空席状況によりご料金が変わる場合がございます。お問い合わせください。

添乗員 同行しません。
現地ガイドがご案内します。
10名以上で添乗員同行します。

旅のポイント

●ベトナム戦争中、米軍の激しい空爆を受けたシェンクワン県やラオス愛国戦線パテートラオの活動拠点であったピエンサイを訪れます

●中村梧郎さんが当時取材した場所を訪れ、ベトナム戦争やラオス独立運動について学び、不発弾問題を考えます

●謎に包まれた巨大な石壺が多数存在するジャール平原を訪れます

●ラオスの伝統文化や音楽、郷土料理もお楽しみください

Profile 中村 梧郎さん (なかむら・ごろう フォトジャーナリスト)



1940年生まれ長野県出身。前・岐阜大学地域科学部教授(メディア論、環境論)、70年代初めからベトナム戦争を取材、74年以降枯葉剤問題を検証。テレビ朝日の報道番組ザ・スクープでもダイオキシン汚染とごみ問題などを取り上げ解説してきた。

現在は敬愛大学環境情報研究所客員研究員、現代写真研究所講師、日本写真家協会会員、日本ジャーナリスト会議(JCJ)代表委員。1983年NIKON第8回伊奈信男賞、96年日本ジャーナリスト会議特別賞、2006年第1回日本科学技術ジャーナリスト(JASTJ)賞を受賞。著書に「戦場の枯葉剤」(岩波書店)、「新版・母は枯葉剤を浴びた」(岩波現代文庫)、「環境百禍」(コープ出版)など。

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社

旅行企画・実施

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4



▲ビエンサイ洞窟

ラオス
基本
情報

ラオス人民民主共和国 ラオ語: ສາທາລະນະລັດ ປະຊາທິປະໄຕ ປະຊາຊົນລາວ
 首都: ヴィエンチャン 面積: 23万6800km²
 公用語: ラオ語 宗教: 多くは仏教、精霊信仰なども残る
 人口: 752万9千人(世界年鑑2023) 政治体制: 人民民主共和制 国民議会の一院制。直接選挙制

ヴィエンチャン

ラオスの首都。メコン川沿いに位置し、ラオスでは最も大きな都市です。アジアと西欧の文化の融合の感じられる魅力的な場所です。樹木の立ち並ぶ大通り、フランス風の古い建物と仏教寺院とがビエンチャンの中心部の大半を占め、時の流れを感じさせないユニークな趣きを醸し出しています。

ジャール平原

ラオス北部のシェンクワンにある「ジャール平原」。2019年に、ラオスで3番目となる世界遺産に登録されました。登録名称は「シェンクワン県ジャール平原の巨大石壺群」。2000以上もの石壺がシェンクワン県内に点在していますが、その由来には諸説あり、今も謎に包まれています。周辺には、空爆でできたクレーターや塹壕の跡も残っています。

「世界で最も空爆された国」ラオス

ラオスは、世界で最も激しい空爆にさらされた国でもあります。ベトナム戦争時の1964～73年に米軍が実行した空爆は58万回以上。9年間にわたり8分に1回、爆弾を投下された計算になります。その多くは爆発しないまま着弾。ラオスに投下された爆弾は200万トン以上で、人口1人当たり換算すると世界最大です。この中には2億7000万個のクラスター子弾が含まれています。このうち3割は爆発しなかったとみられ、推定8000万個がベトナム戦争終結後も不発弾として残されました。ベトナム戦争の終結を定めた73年の「パリ和平協定」調印から約半世紀を経た今も住民は不発弾におびえる生活を送っています。



▲“義足の博物館”として有名な「コープビジターセンター」

旅の醍醐味
食! ラオス料理

内陸国であるラオスは、森と川の恵みを生かした滋味深い料理が特徴。主食であるお米はバラバラとした長粒米よりもち米の方が好まれており、料理の味付けやスタイルには、もち米との相性や食べやすさが反映されています。隣接するタイの北部や東北部との共通点も多くありますが、タイよりも刺激は控えめです。カオピヤックは米の押し出し麺を熱いスープでいただく朝食の定番メニュー。うどんのような太麺は米粉のほかにタピオカ粉を混ぜており、モチモチとした食感が特徴。スープは豚または鶏が一般的で、肉団子や揚げニンニクのトッピングがあります。



	都 市	交通	行程・宿泊地・食事(朝・昼・夕)
① 3/30 (月)	成 田 空 港 発 バン コ ク 着 / 発 ヴィエンチャン着	航空機 専用車	成田空港集合(集合予定時刻:午前10時00分) 成田空港12:00発→バンコク16:30着(タイ航空TG643) バンコク18:25発→ヴィエンチャン19:45着(TG574) 【時差:日本より2時間遅れ】 到着後、ホテルへ ウ ゝ ヲ ヲ ヲ 泊 朝 × 昼 機 タ ×
② 3/31 (火)	ヴィエンチャン	専用車	<終日:ヴィエンチャン市内見学> *ワットシーサケット *ホーパケオ *タートルアン *凱旋門 *COPEビジターセンター訪問(ラオスにおける不発弾問題) ウ ゝ ヲ ヲ ヲ 泊 朝 ○ 昼 ○ タ ○
③ 4/1 (水)	ヴィエンチャン発 サムヌア着/発 ビエンサイ	航空機 専用車	空路、ヴィエンチャン9:00発→サムヌア9:50着(QV701) 着後、ラオス北東部のビエンサイへ *ビエンサイ洞窟 >>ベトナム戦争中、パテート・ラオ(ラオス愛国戦線)の活動拠点であり、アメリカ軍の激しい空襲を受けた場所 *ビジターセンター、市内見学 サ ム ヲ ア 泊 朝 ○ 昼 ○ タ ○
④ 4/2 (木)	サ ム ヲ ア 発 ヴィエンチャン着	航空機 専用車	空路、サムヌア10:30発→ヴィエンチャン11:20着(QV702) 到着後、ヴィエンチャン見学 ウ ゝ ヲ ヲ ヲ 泊 朝 ○ 昼 ○ タ ○
⑤ 4/3 (金)	ヴィエンチャン発 シェンクワン着	航空機 専用車	空路、ヴィエンチャン9:00発→シェンクワン9:35着(QV401) 午後:シェンクワン街散策 シェンクワン 泊 朝 ○ 昼 ○ タ ○
⑥ 4/4 (土)	シェンクワン	専用車	ジャール平原へ *世界遺産「シェンクワン県ジャール平原の巨大石壺群」 >>無数の石壺が点在しているが、その由来には諸説あり、現在でも正確な使い道は分かっていない シェンクワン 泊 朝 ○ 昼 ○ タ ○
⑦ 4/5 (火)	シェンクワン発 ウ ゝ ヲ ヲ ヲ 着 ウ ゝ ヲ ヲ ヲ 発 バン コ ク 着 / 発	航空機	空路、シェンクワン10:15発→ヴィエンチャン10:50着 ヴィエンチャン市内見学 夕食後、空港へ 空路、ヴィエンチャン20:30発→バンコク21:55着 バンコクにて乗換え、バンコク23:50発 機 中 泊 朝 ○ 昼 ○ タ ○
⑧ 4/6 (日)	成 田 空 港 着		早朝:成田空港着 (到着予定時刻:午前8時10分頃) 朝 機 昼 × タ ×

ご注意 ※現地事情によりコース前後の変更をさせていただく場合がございます。交通事情や現地の見学先の都合により日時や見学順番が入れ替わる場合がございます。
 ●利用航空会社 : ラオス国営航空・タイ航空
 ●宿泊予定ホテル: ヴィエンチャン=Sabaidee/サムヌア=Horkeo Boutique/シェンクワン=Anouluckkaen Lao または同等クラスのホテル(3つ星)
 ●旅程表のマーク: 朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、○=食事つき、×=自由食、機=機内食